

ソーシャルビジネスの創出支援

目標金額 | 1億2,600万円

最小寄付額は10万円となります。
 なお、目標額に達し次第、募集を終了させていただきます場合がございます。

また、市広報誌やホームページ、SNS等によりご寄付をいただいた旨をご紹介させていただきます。

関連するSDGs目標



プロジェクト概要

飛驒市では、次々と未知なる課題が生まれる人口減少時代の中でも、問題を前向きに捉え、暮らしやすさへ転換していくことで、誰一人取り残されず、互いを家族のように支え合えるまちづくりを目指しています。

こうした発想から、民間企業の経済活動を社会課題の解決へと結びつけるソーシャルビジネスの考え方に注目し、ふるさと納税を原資として、地域課題の解決に資するビジネスに取り組む事業者を支援する制度を創設しました。

寄付金の使い道

- ・市内外の民間事業者から募集し、市民や有識者による審査を経て認定されたソーシャルビジネス事業に対し、事業の実施に必要と認められる経費を交付します。
- ・令和3年度認定事業の一覧
<https://www.city.hida.gifu.jp/soshiki/9/34406.html>
- **SAVE THE CAT HIDA**
<https://www.neco-republic.jp/save-the-cat-hida/>
- **Edo New School ~中高生の探求塾~**
<https://note.com/edonewschool/n/n2128ccc9d850>

メッセージ

人口減少下での地域活性化、高齢化が進む中での高齢者の生活支援や買い物弱者対策、自然・環境保護対策など、多岐に渡る地域課題の解決には、民間ならではの発想やサービス力が不可欠です。

飛驒市が直面しているさまざまな課題解決に向けた取り組みへの応援をよろしくお願ひします。

